

令和8年度 62回生 授業概要(シラバス)

科目名	看護マネジメント (災害看護)	分野/教育内容	専門分野/看護の統合と実践
開講年次・時期	3年後期 令和8年9月17日開講	単位数/時間	1単位/30時間 (<u>災害看護12h</u> ＋看護管理14h 国際看護4h＋看護の動向2h)
担当講師名	坪井 忠和	所属・役職	岩手県立遠野病院・看護技術員
		資格・免許	看護師、日本DMAT隊員
授業の概要/ 到達目標	1. 災害看護及び看護の基礎的事項を理解する 2. 災害看護について生涯学習し続ける動機付けが得られる 3. 地域防災に対し一市民としてだけではなく、医療従事者としての心構えがもてる		
事前学習内容	特になし		
成績評価の方法	終講試験： <u>災害看護（45点満点）</u> 看護管理（45点満点）国際看護（10点） 合計100点 ※「看護マネジメント」全体の科目評価は、各単元の得点の合計点による。 ※各単元の得点が6割に満たなかった場合、その単元は不合格となる。		
使用テキスト	災害看護 看護の専門知識を統合して実践につなげる 改訂第4版（南江堂）		
授業回数	授業概要(主な学習内容)		授業形態
第1回	第Ⅰ章 災害および災害看護に関する基礎的知識 ① 災害・災害看護の定義 ② 災害の種類、疾病構造、災害サイクル、災害関連死 ③ 避難行動要支援者 ④ 災害における連携		講義
第2回	第Ⅱ章 災害発生時の社会の対応やしくみ		講義
第3回	第Ⅲ章 災害時の被災者および援助者の心理 第Ⅳ章 災害各期における看護活動		講義
第4回	第Ⅴ章 災害時に必要な技術 第Ⅵ章 病院における災害看護		講義
第5回	第Ⅶ章 災害看護における倫理・教育・理論		講義
第6回	第Ⅷ章 対象別にみた災害看護の実践 1. 地域看護と災害 2. 母性看護と災害 3. 小児看護と災害 4. 高齢者看護と災害 5. 精神看護と災害 6. 慢性期看護と災害 7. 感染看護と災害		講義 および 演習
履修上の留意点	1. 教科書には事前に目を通してから授業を受ける 2. 不明な点はそのままとせず、授業中・後に質問するなどの自主的な姿勢を期待する 3. 社会貢献を広い視野から考えられるように、新聞やテレビ等で新しい情報を得る		